

## 取扱説明書

### アラウーノ手洗い（据置きタイプ） アラウーノ専用手洗い（キャビネットタイプ）

水栓		手動水栓	自動水栓
本体	据置きタイプ	GHA7FS2S(A/S)K(7) GHA7FS2S(A/S)X	GHA7FS2J(A/S)K(7) GHA7FS2J(A/S)X
	キャビネットタイプ	GHA7R2S(R/L)	GHA7R2J(R/L)
扉		GHA1T2□□ GHA1T2RR/GHA1T2LL	
カウンター		GHA7RC□□(R/L)	

A：壁給水 S：床給水 R：R仕様 L：L仕様 7：寒冷地仕様 □□：色品番

#### アラウーノ専用手洗い **キャビネットタイプ**



#### アラウーノ手洗い

#### **据置きタイプ**



## もくじ

はじめに	2
安全上のご注意	2
使用上のお願い	4
各部のなまえ	4
使いかた	5
お手入れ	6
困ったとき	7
凍結を防ぐ(キャビネットタイプ)	7
凍結を防ぐ(据置きタイプ)	8
扉を調整する	10
水の出が悪くなったとき	11
排水(水抜け)が悪い	12
故障かな？	13
仕様	14
保証書	15
保証とアフターサービス	裏表紙

このたびは、「アラウーノ手洗い・アラウーノ専用手洗い」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2～3ページ)は、必ずお読みください。
- 保証書は、「お引き渡し日・販売店名」などの記入を必ずお確かめください。

#### 保証書付き

商品に関する情報は、下記ホームページにて詳しくご紹介しています。  
住まいの設備と建材のサイト <https://sumai.panasonic.jp/>

# 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



**警告**

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



**注意**

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



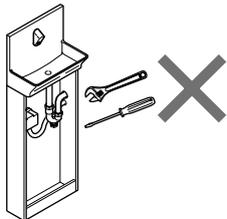
**警告**

## 全体的なこと



分解禁止

- 絶対に分解したり、修理・改造しない  
水漏れやけがの原因となります。



禁止

- 本体が破損したり、故障したまま使用しない  
水漏れ・けがの原因となります。
- 手洗いボールやカウンターの上に乗ったり、  
強い衝撃を加えない  
けがをするおそれがあります。



禁止

### 【自動水栓の場合】

- バスルームなど湿気の多いところで使用しない  
感電や火災の原因となります。
- 本体や電源プラグに水や汚水をかけない  
ぬれた手で電源プラグを触らない  
感電や火災の原因となります。



必ず守る

- 必ず上水道に接続する  
中水道・工場用水・井戸水などに接続すると、故障や、肌のかぶれの原因となります。

## 電源プラグ・コンセント（自動水栓）



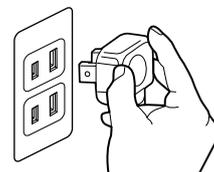
必ず守る

- 電源プラグにほこりが付着したら必ず取りのぞく  
ほこりが付着したまま使用すると火災の原因となります。
- 電源プラグは確実に根元まで差し込む  
差し込みが不完全な場合、感電や火災の原因となります。



必ず守る

- コンセントから抜く場合は、その本体両側を持つ  
コードを引っ張ると破損し、感電・ショート・発火の原因となります。



## ⚠ 注意

### 全体的なこと



禁止

- 本体にヒーターなどを近づけすぎない  
火災および変色・変形の原因となります。
- 【自動水栓の場合】
- 傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントのまま使用しない  
守らないと、感電や火災の原因となります。



必ず守る

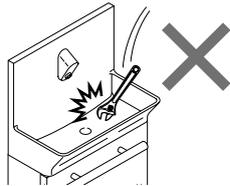
- 長期間使用しないときは、本体の水を抜く  
自動水栓は電源プラグを抜く  
そのまま放置すると水の腐敗による皮膚の炎症、感電の原因となります。
- 【自動水栓の場合】
- 交流100Vで専用回路（ブレーカ）に接続されているか確認する

### 手洗いボール・カウンター



禁止

- 手洗いボール・カウンターの上に重いものや割れ物を置かない  
落下破損によるけがや水漏れの原因となります。
- 手洗いボールに熱湯を注いだり、固いものを落とすなどの衝撃を与えない  
手洗いボールが破損してけがをしたり、水漏れのため家財を汚す原因となります。



禁止

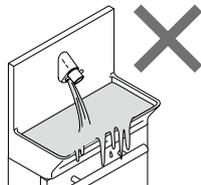
- 手洗いボールにタバコを捨てない  
商品が破損してけがをしたり、火災の原因となります。
- 手洗いボール・カウンターががたついたまま使用しない  
水もれや破損、転倒によるけがの原因となります。
- 手洗いボール・カウンターに酸・アルカリ性の洗剤、アルコールを含む洗剤・消臭剤・シンナー・ベンジン・アルコール・薬品・化粧品・除光液などをかけない  
割れてけがをしたり、水漏れの原因となります。

### 水栓・給排水管



禁止

- 水抜き時以外に水抜きキャップを開けない
- 給排水管に力を加えない  
水漏れの原因となります。
- 水栓から水を出したままにしない  
水漏れ、水あふれによる拡大損害の原因となります。



必ず守る

- 凍結のおそれのある場合は必ず水抜きをする  
凍結すると、配管が破損して、水漏れの原因となります。
- 止水栓で流量を調整して使用する  
流量が多すぎると、ボールから水があふれることがあります。
- 水栓の操作（特に止水）はゆっくりと行う  
急に止水すると、強い衝撃が発生し、接続部が緩み、水漏れの原因となります。

### 扉



禁止

- 扉が傾いたり、がたついたまま使用しない  
扉の落下によるけがの原因となります。
- 扉や取っ手にぶら下がったり、扉を大きく開けすぎない  
扉が外れて、けがをするおそれがあります。



禁止

- 丁番には、潤滑油をささない。  
扉が落下し、けがをするおそれがあります。

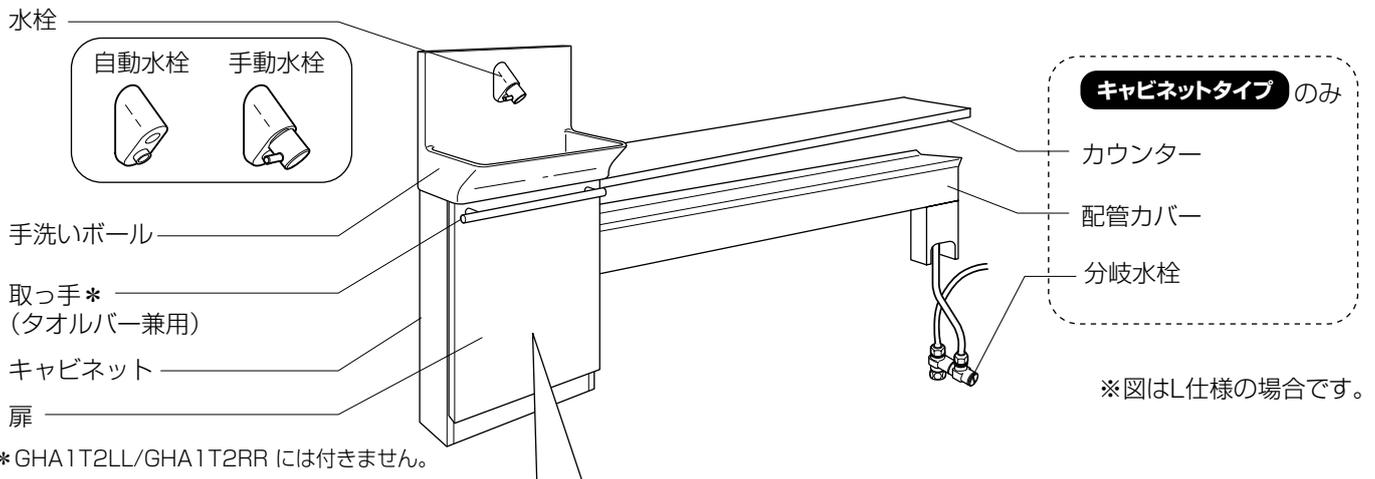
# 使用上のお願い

- 手洗いや清掃の水としてお使いください。  
飲用には適していません。
  - キャビネット・扉・カウンターにこぼれた（かかった）水は、すぐにふき取ってください。  
ぬれた状態で放置すると、キャビネットの膨潤・腐食・変形の原因となります。
  - 手洗いボールの排水口に造花などの飾り物を置いたり、排水管にもものが詰まった状態で使用しないでください。  
水あふれによる拡大損害の原因となります。
  - タオルバーには、タオルをよく絞ってから掛けてください。  
扉やキャビネットが膨潤したり、腐食するおそれがあります。
  - 水がはねないように手洗いしてください。  
手の洗いかたによっては、水が手洗いボールの外に飛び出る場合があります。
- 【自動水栓の場合】**
- 前方に窓ガラスやミラーなどの反射物を設置しないでください。  
誤作動する場合があります。

## 知っておいていただきたいこと

- 直射日光や殺菌灯・インバータ照明があたる場所での使用は避け、直射日光はカーテンなどで遮へいしてください。  
商品の誤作動・変色・変形のおそれがあります。
- 自動水栓は、停電時は使用できません。
- 水質・水温などによって、手洗いボール内に微生物による汚れ（ピンク色などの汚れ）が発生する場合があります。
- 便器洗浄時や浴室・キッチンでの水使用時、手洗いの水栓の水量が少なくなる場合があります。
- 扉の柄によっては表面の汚れが残る場合があります。

## 各部のなまえ

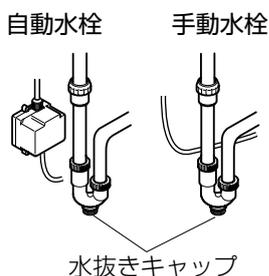


### キャビネット内部

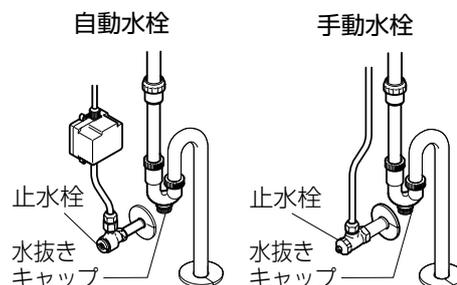
〈品番表示位置〉



#### キャビネットタイプ



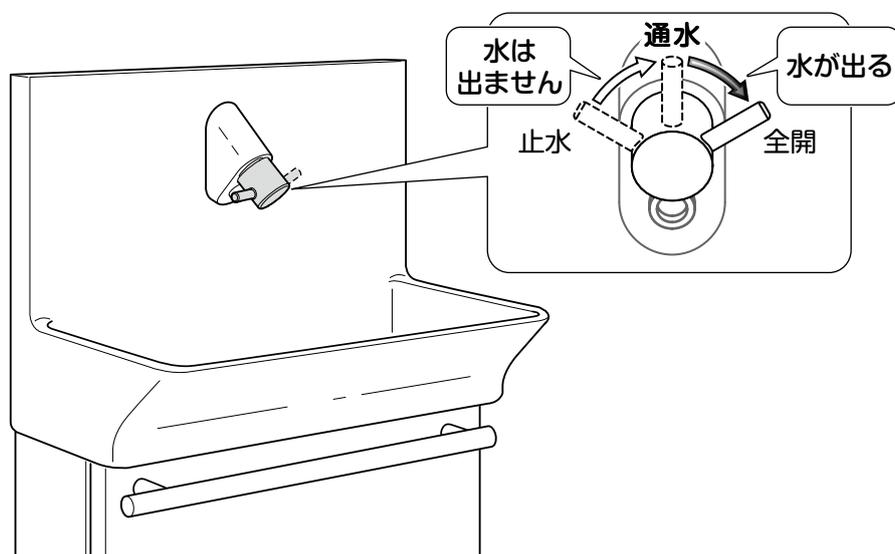
#### 据置きタイプ



# 使いかた

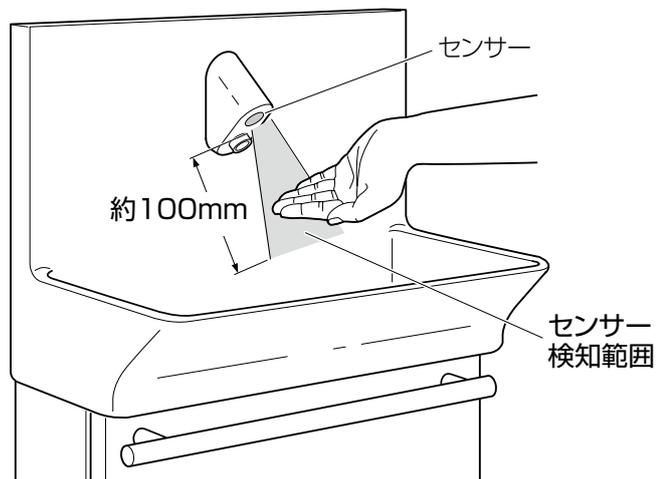
## 手動水栓

ハンドルを回す。  
水栓から水が出ます。



## 自動水栓

センサーに手をかざす。  
水栓から水が出ます。



# お手入れ



## お願い

- ・洗剤は研磨剤の入っていない中性洗剤をお使いください。クレンザーや研磨剤の入っている洗剤は、ポールおよびキャビネットを傷つけるおそれがあります。また、酸性やアルカリ性の洗剤はプラスチックや金属を腐食させるおそれがあります。
- ・化粧品・除光液がついた場合すぐにふき取ってください。変色・変形・破損の原因となります。
- ・ポールや扉の表面に生じた傷やへこみは補修することができません。
- ・トイレルームはよく換気してください。室温や湿度などの条件により、キャビネット内が結露する場合があります。

## ○ 使える洗剤・道具



## × 使えない洗剤・道具

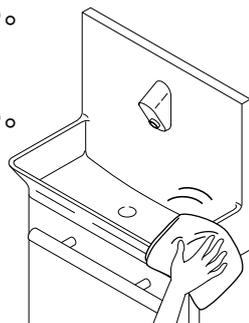


- ・酸・アルカリ性の洗剤
- ・重曹、アルコール<sup>※1</sup> 含む洗剤
- ・消臭剤・滴下する消臭液、トイレ掃除用ペーパー<sup>※2</sup>
- ・オレンジオイルを含む洗剤、柑橘系の香りを有する洗剤
- ・重曹、シンナー、ベンジン、アルコール、その他薬品
- ・クレンザーや研磨剤の入った洗剤

※1：エタノール、イソプロピルアルコールなど  
※2：花王製トイレクイックルは使用可能  
(弊社試験により確認済み)

## 日常のお手入れ

- 1 柔らかい布で水ぶきする。
- 2 よく絞った布でふき取る。



## 汚れが目立つとき

- 1 水にぬらした柔らかい布に、台所用合成洗剤(中性)をふくませ、ふき取る。
- 2 よく絞った布で汚れをふき取る。

# 凍結を防ぐ(キャビネットタイプ)



## 手動水栓・自動水栓

手動水栓：室温が0℃以下になる場合

自動水栓：室温が-10℃以下になる場合

## 室内の温度を上げる

暖房器具で室内を暖めてください。

## 水抜きをする

自動水栓は電源プラグは抜かずに、水抜きをしてください。

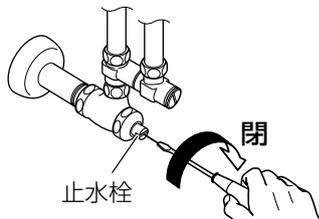
### ⚠ 注意



必ず守る

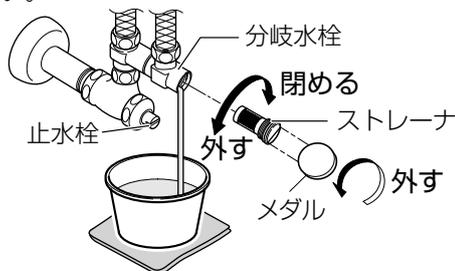
- 凍結のおそれのある場合は、次の方法で凍結を防止する  
凍結すると配管が破損し、水漏れの原因となります。凍結による破損は、保証期間内でも有償となります。
- ストレーナはしっかりと締め付ける  
締め付けないと水漏れの原因となります。

### 1 止水栓を閉める。



### 2 ストレーナを取り外す。

- メダルなどを溝にはめ、左に回してください。
- 少量の水が漏れますので、必ずカップなどの容器で受けてください。



### 3 水栓内の水を抜く。

自動水栓：  
センサーに手をかざす。

手動水栓：  
ハンドルを回す。



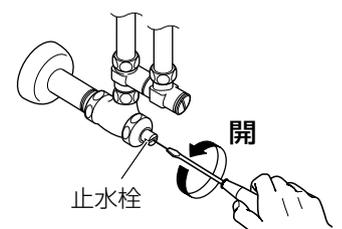
### 4 ストレーナを取り付ける。

メダルなどを使用して、ストレーナを元どおりしっかり締め付けてください。



### 5 <再び使用する場合>止水栓を開ける。

水漏れがないことを、ご確認ください。



### 寒冷地仕様の場合

室温が2℃以下になると、自動的にヒーターが入り、凍結を防止します。

室温が4℃以上になると、自動的にヒーターが切れます。

室温が-10℃以下になる場合は、水抜きを行ってください。

困ったとき

凍結を防ぐ(キャビネットタイプ)

# 凍結を防ぐ(据置きタイプ)

## ⚠ 注意



必ず守る

- 凍結のおそれのある場合は、次の方法で凍結を防止する凍結すると配管が破損し、水漏れの原因となります。凍結による破損は、保証期間内でも有償となります。
- ストレーナはしっかりと締め付ける締め付けないと水漏れの原因となります。

## 手動水栓

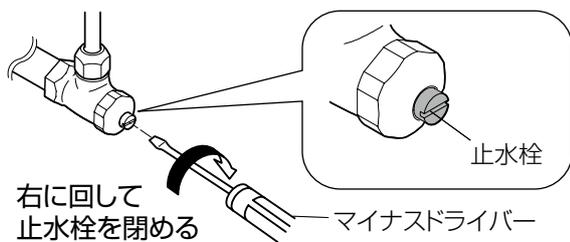
室温が0℃以下になる場合

### 室内の温度を上げる

暖房器具で室内を暖めてください。

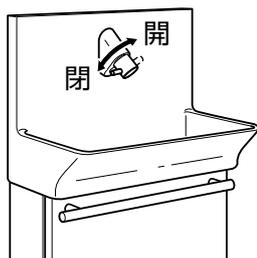
## 水抜きをする

### 1 止水栓を閉める。



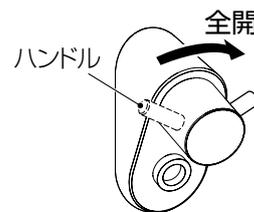
### 2 ハンドルを回し、水栓内の水を抜く。

水が出なくなったら、閉じてください。

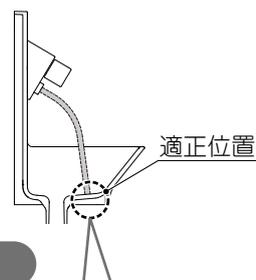


### 3 <再び使用する場合>止水栓を開ける。

①ハンドルを全開に回す。



②止水栓を徐々に開け、通水が適正になるよう調整する。



### お願い

- 手洗いボールの適正位置に吐水されるように調整してください。
- 止水栓は少しずつ開けてください。ボールから水が飛び出す場合があります。

困ったとき

凍結を防ぐ(据置きタイプ)

# 自動水栓

室温が $-10^{\circ}\text{C}$ 以下になる場合

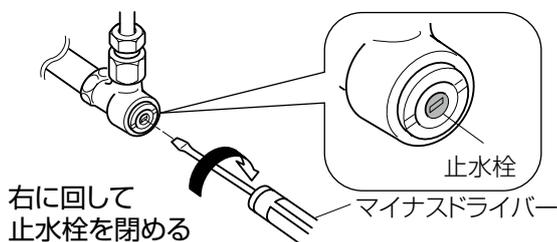
## 室内の温度を上げる

暖房器具で室内を暖めてください。

## 水抜きをする

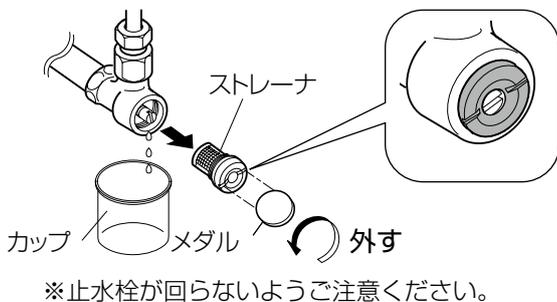
電源プラグは抜かずに、水抜きをしてください。

### 1 止水栓を閉める。

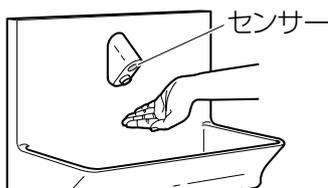


### 2 ストレーナを取り外す。

- メダルなどを溝にはめ、左に回してください。
- 少量の水が漏れますので、必ずカップなどの容器で受けてください。

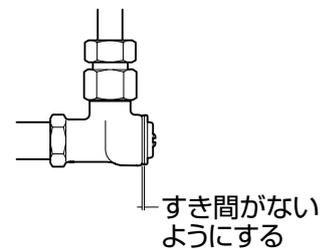


### 3 センサー部に手をかざし、水栓内の水を抜く。



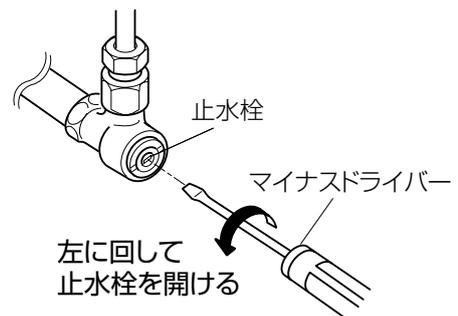
### 4 ストレーナを取り付ける。

メダルなどを使用して、ストレーナを元どおりしっかり締め付けてください。



### 5 〈再び使用する場合〉止水栓を開ける。

水漏れがないことを、ご確認ください。



## 寒冷地仕様の場合

室温が $2^{\circ}\text{C}$ 以下になると、自動的にヒーターが入り、凍結を防止します。

室温が $4^{\circ}\text{C}$ 以上になると、自動的にヒーターが切れます。

室温が $-10^{\circ}\text{C}$ 以下になる場合は、水抜きを行ってください。

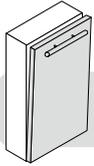
# 扉を調整する



## ⚠ 注意

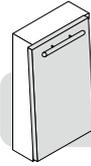


- 扉が傾いたり、がたついているときは、丁番ねじ・固定ねじを締め直す  
扉が落下して、けがをするおそれがあります。



### 前後に傾いた

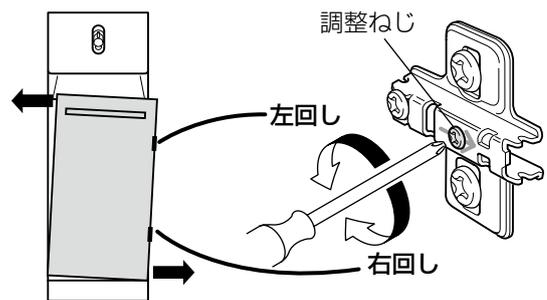
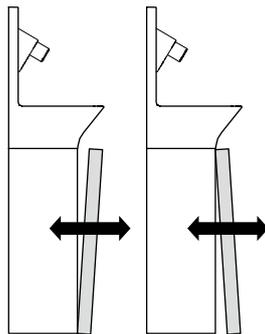
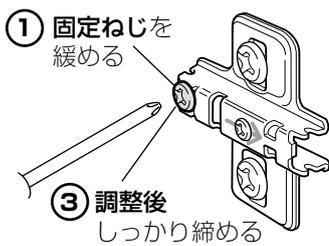
丁番台座の固定ねじを緩め、前後調整する。  
調整後は、再度ねじを締めてください。



### 左右に傾いた

丁番台座の調整ねじを回して、左右の傾きを調整する。

#### ② 前後に調整



# 水の出が悪くなったとき

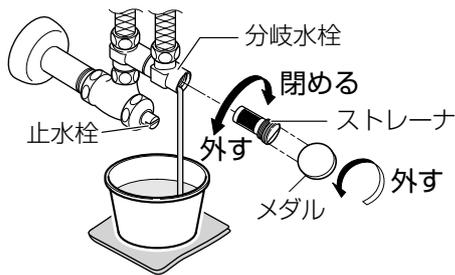


## ストレーナのお手入れ

水抜きをする場合と同じ手順でストレーナを取り外し、水洗いしてください。  
必ず止水栓を閉めてから行ってください。

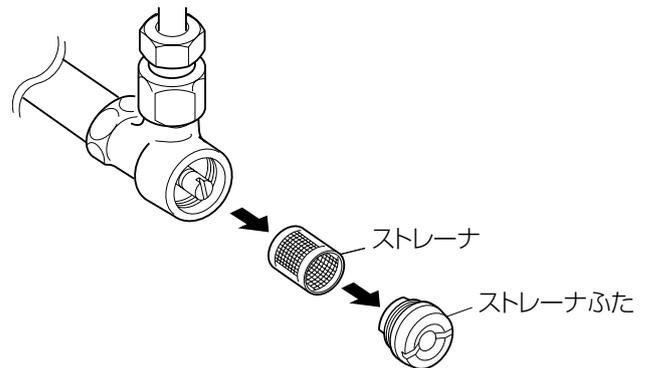
### キャビネットタイプ (手動水栓、自動水栓共通)

7 ページを参照してください。



### 据置きタイプ (自動水栓のみ)

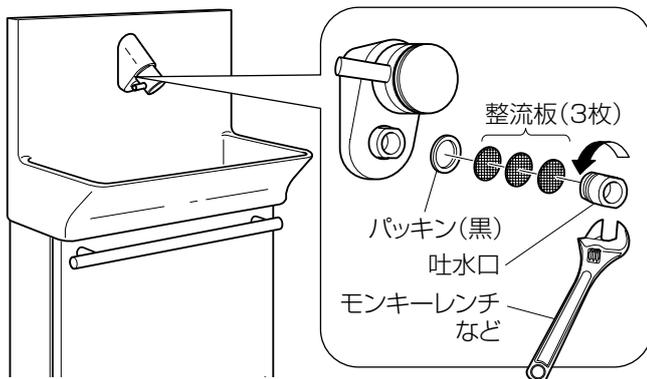
8 ページを参照してください。



## 吐水口のお手入れ

**1** 止水栓を閉める。  
7 ページ～9 ページを参照してください。

**2** 吐水口を外す。  
排水口に落とさないようにご注意ください。



### お願い

- 工具を使用する場合は吐水口を布などでおおい、傷を付けないようにしてください。
- 部品はなくさないようにお皿などで受けておきましょう。

**3** 整流板に付いたゴミを、歯ブラシなどで取り除く。

**4** 吐水口を元に戻す。

**5** 止水栓を開け、水漏れがないことを確認する。

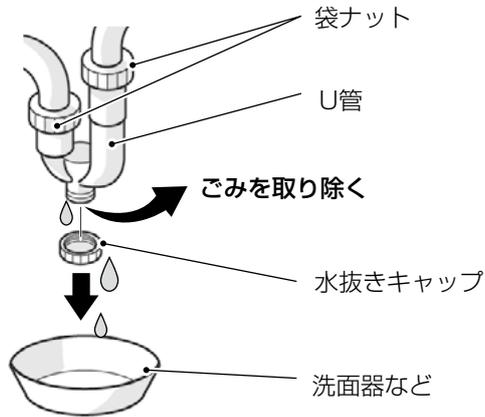
# 排水(水抜け)が悪い



排水トラップが詰まっている可能性があります。

水抜きキャップを取り外し、排水トラップのごみを取り除いてください。

- 少量の水が漏れますので、必ず洗面器などの容器で受けてください。



## ⚠ 注意



必ず守る

- 水抜きキャップを確実に締め、取り付け後、水漏れがないか確認する  
締め付けが不十分な場合水漏れの原因となります。

# 故障かな？



こんなとき	原因	処置	参照ページ
自動水栓のセンサーが誤動作する (水が出ない・止まらない・勝手に出るなど)	センサー部が水滴などの付着による汚れで誤検知している (自動水栓のみ)	▶ センサー部をやわらかい布でふく	—
水が出ない	止水栓が閉じている	▶ 止水栓を開く	7
	電源プラグが抜けている (自動水栓のみ)	▶ 電源プラグを差し込む	—
	手の差し出し位置がセンサー検知範囲から外れている (自動水栓のみ)	▶ センサー検知範囲に手を差し出す	5
水の出が悪い	止水栓の絞りすぎ	▶ 止水栓を開く	7
	ストレーナが詰まっている	▶ ストレーナの掃除をする	11
	吐水口が詰まっている	▶ 整流板の掃除をする	11
	使用水道圧(動水圧)が低い	▶ 適正な水圧(動水圧)が確保されているかを確認する (販売店・施工業者へお問い合わせください)	—
水が止まらない	障害物を感知している (自動水栓のみ)	▶ 障害物を取りのぞく	—
	電磁弁の故障(自動水栓のみ)	▶ 販売店・施工業者へお問い合わせください。 (有償修理)	—
	カートリッジの消耗 (手動水栓のみ)	▶ カートリッジは消耗部品です。 販売店・施工業者へお問い合わせください。 (有償修理)	—
水が勝手に出る	温度検知センサーの誤作動 (自動水栓のみ、室温が高い場合)	▶ 電源プラグを抜いて再度差し込む	—
水の勢いが以前より強くなった	止水栓の劣化	▶ 止水栓を点検、交換する販売店、施工業者へお問い合わせください。 (有償修理)	—
排水が悪い	排水トラップが詰まっている	▶ 水抜きキャップを外し、排水トラップ内のごみを取り除く	12

困ったとき  
故障かな？

# 仕様

部 位		仕 様	
手洗いボール		スゴピカ素材（有機ガラス系）	
本体キャビネット		化粧パーティクルボード	
扉・カウンター		メラミン化粧パーティクルボード	
配管カバー （キャビネットタイプ）		PP/ 耐荷重 約 1 kg	
水栓	自動水栓	定格電圧：AC100V 50-60Hz 消費電力：6W（寒冷地仕様：9W） センサー検知方式：赤外線反射方式 電源コード長さ：60cm 連続吐水時間：3分間	
	手動水栓	レバー式単水栓	
止水栓	据置きタイプ	自動水栓	壁給水：アングル止水栓（定流量弁・ストレーナ付） 床給水：ストレート止水栓（定流量弁・ストレーナ付）
		手動水栓	壁給水：アングル止水栓 床給水：ストレート止水栓
	キャビネットタイプ	自動水栓	分岐水栓（定流量弁・ストレーナ付）
		手動水栓	分岐水栓（定流量弁・ストレーナ付）
排水管	据置きタイプ	樹脂製 US トラップ（封臭栓付）	
	キャビネットタイプ	樹脂製 UP トラップ	
使用水道 圧 範 囲	据置きタイプ	0.07MPa（流動時）～0.75MPa（静止時）	
	キャビネットタイプ	0.1MPa（流動時）～0.75MPa（静止時）	
周囲使用温度範囲		0～40℃	

## 手洗器 保証書

※お客様	お名前	様	※お引き渡し日	年	月	日
	ご住所		シリーズ・品番			
※販売店	電話番号		保証期間	お引き渡し日より		本体2年間
	取扱販売店名・住所・電話番号			但し	電気部品	

ご販売店様へ 上記※印欄は必ず記入してお渡しください。

## 無料修理規定

本書はお引き渡し日から本書に明示した期間中故障が発生した場合には、無料修理規定の内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
  - (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
  - (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にできない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
  - (ハ) この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにできない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
  - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  - (ロ) お引渡し後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
  - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
  - (ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用等)に使用された場合の故障及び損傷
  - (ヘ) 本書のご提示がない場合
  - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
  - (チ) 離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
  - (リ) タバコの火、熱湯、洗浄剤、手洗器や排水管をいためる薬品(有機溶剤を含む)、殺虫剤、防臭剤、芳香剤等の投入により発生した損傷
  - (ヌ) ボールペンや生理用品等の排水路のつまりによって生じた故障
- 無料修理により取り外された部品・製品は、弊社の所有になります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- お客様ご相談窓口は、次頁をご参照ください。

## 修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応及び安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

# 保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などのご相談は

- まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。
- お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名	
電話	
お引き渡し日	年 月 日

## ■保証書（15 ページ）

お引き渡し日・販売店名などの記入を確かめ、お買い上げの販売店からお受け取り、保管してください。

保証期間：お引き渡し日から本体 2 年間  
(但し、電気部品は 1 年間)

## ■補修用性能部品の保有期間 7 年

当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後 7 年保有しています。

修理を  
依頼されるとき

- まず、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

## ■ご連絡いただきたい内容

- ①品名
- ②品番
- ③お引き渡し日
- ④異常の状況（できるだけ具体的に）

- 保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

- 保証期間を過ぎているときは、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

- 修理料金は次の内容で構成されています。

【技術料】 診断・修理・調整・点検などの費用です。

【部品代】 修理に使用した部品および補助材料代です。

【出張料】 お客様のご依頼により技術者を派遣する費用です。

※この商品は日本国内専用品ですので、日本国外で使用しないでください。万一、日本国外で使用された場合は、修理サービスはお受けになれません。

商品の情報はホームページでご確認ください。

パナソニック 住まい

検索

<https://sumai.panasonic.jp/>

- 転居などでお困りの場合は、以下のお客様相談窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

消耗品・交換部品・  
後付パーツの  
ご用命は

## ハイ・パーツショップ 一般のお客様用

<https://sumai.panasonic.jp/parts/>

【受付時間】 月～金 / 9:00～18:00 土・日・祝日 / 9:00～17:00



120-055-802

※携帯電話からもご利用になれます。

※GW休暇・夏季休業・年末年始はお休みまたは受付時間を変更させていただく場合があります。

※ビジネスのお客様はお取引先の販売ルートへお問い合わせください。

●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6906-1224



修理のご用命は

## 修理ご相談窓口 ※インターネットでの依頼も可能です。

<https://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

【受付時間】 月～土 / 9:00～19:00 日・祝日・年末年始 / 9:00～18:00



120-872-150

※携帯電話からもご利用になれます。

●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6906-1090



商品の  
お問い合わせは

## 住宅設備・建材商品ご相談窓口

<https://sumai.panasonic.jp/support/>

【受付時間】 365日 / 9:00～18:00



個人のお客様 120-878-093

●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6780-5779

法人のお客様 120-187-150

●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6904-7270

※携帯電話からもご利用になれます。

●FAX…06-0120-872-460



Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787  
Open: 9:00 – 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

ご相談窓口における  
お客様の個人情報の  
お取り扱いについて

パナソニックハウジングソリューションズ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

## 愛情点検

### 長年ご使用の自動単水栓の点検を！



こんな症状は  
ありませんか？

- 電源コードを動かしたときに電気が入ったり、切れたりしませんか。
- コントロールユニット・プラグや電源コードが触れないほど熱くなっていますか。
- コードにキズはありませんか。
- 異常な臭い（焦げるような）や音が出ていませんか。
- 触ると電気（ビリビリ）を感じることはありませんか。
- プラグ刃のガタツキがありませんか。

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検を依頼してください。

パナソニックハウジングソリューションズ株式会社  
水廻りシステム事業部

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Housing Solutions Co., Ltd. 2022

B0217-4092